



# Beans Phoenix

No.8

【JA福井県産大豆の復活とさらなる飛躍を目指して】

今年は、天候に悩まされる大豆栽培となりました。8月～9月（開花期から子実肥大期）の天候は、多雨・日照不足となり、この時期の悪天候の影響による大豆の肥大が心配されます。大豆栽培も終盤戦、収穫時期を見極めて刈取り作業の準備を始めましょう。

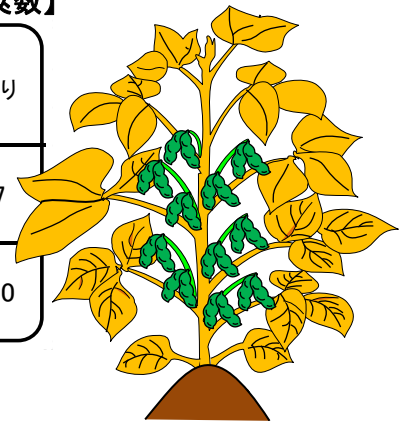
## 1. 大豆着莢調査(試験品種)

今年度大豆試験品種『エンレイのそら』は、7経営体、面積24.8haで栽培を実施しました。10月4日にエンレイのそらの着莢調査した結果を報告します。また、里のほほえみについても、今後調査を実施します。

### 大豆試験品種 着莢調査(エンレイのそら)

【単位：莢数】

栽培区分	1mあたり					㎡あたり
	3粒	2粒	1粒	未熟 (不稔)	計	
普通培土	20.0	242.5	87.5	54.0	404.0	538.7
	5.0%	60.0%	21.7%	13.4%	-	
狭畦密植	18.2	191.8	75.2	50.2	335.4	1,118.0
	5.4%	57.2%	22.4%	15.0%	-	



## 2. 適期刈取の徹底(高品質大豆の仕上げ作業)

### ① 収穫前の雑草除去

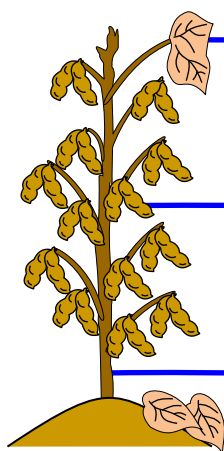
□ 大型化した雑草は、圃場外に持ち出す。早め雑草除去は、収穫時の雑草の抜き取りをする手間が省けます。

### ② 大豆の適期刈り取り

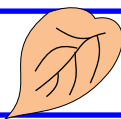
高品質大豆の集荷・販売と円滑な乾燥調製作業を行うため、刈取水分(22%以下)の厳守をお願いします。

- 早刈りは → 損傷粒(つぶれ粒)
- 刈り遅れは → 裂傷粒・割れ粒・しわ粒

### 刈り取りの目安



**葉**



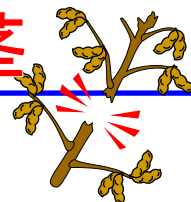
落葉期：葉や葉柄が黄変して落ちる。また、手で触ると簡単に落葉する。

**莢**



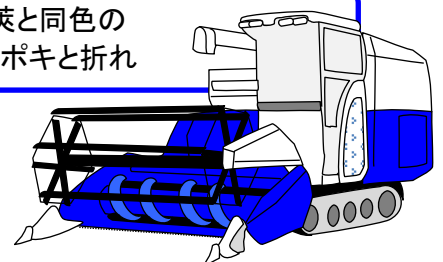
莢成熟期：茎が黄化して2週間経過後、莢は褐色化し茎を揺さぶるとカラカラと音をたてる。

**茎**



茎水分60%程度：莢と同色の褐色をしている。茎がポキと折れ

**ポキッ**



## 3. 大豆の施設対応について

JAの各センターでは、大豆の荷受け準備を進めています。大豆の刈取については、今後の天気により刈取適期が前後します。大豆の荷受けについて、大豆刈取前に各センターへお問い合わせ下さい。また、施設利用にあたり大豆施設利用申込の提出をお願いします。